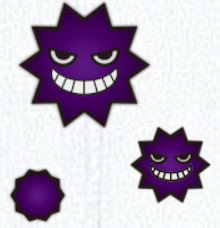


atoll

いっしょに守ります！

ウルトラ寒がりの記事者に幸せを感じさせてくれる、今期の暖冬。
そんな暖冬ですが、やっぱりヤツたちはやってくる・・・そうです、**ウイルス**たちです。
インフルエンザ、ウイルス性胃腸炎、私たちの周りには危険がいっぱい(´_`)



今回は、スケッチブック癒しの方(笑)のナースHへ、まだまだ油断大敵『インフルエンザ』について取材を実施。

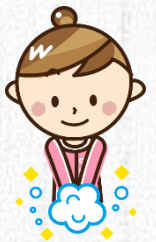
「まずは、何をとっても『**手洗い！うがい！**』です。」と力強く話すナース。



そして、うがいの難しい方の味方・・・マスク着用です。飛沫感染の危険があるウイルスから『鼻』『喉』を守ってくれます。

では、手洗いをするのが難しい方は？

アルコール消毒です。手のひら、甲、指の間など、ウイルスは細かい所に付着しています。もちろん爪の中も。アルコールで拭き取りやすいよう、こまめに爪切りもしましょう(^-^)



ここで、**ポイント！**

インフルエンザの最大の敵!!それは、『**湿度**』なのです。

“インフルエンザの寿命は湿度で決まる。”と言われるほど、湿度の重要性は大なのです。



アトールでは、特にココに重点を置き、ウイルス対策。

○こまめな空気の入替え。

暖冬とは言え、やっぱり寒い・・・寒いポーズでアピールメンバーさん(笑)もうちょっと頑張ろう(*^^*)

○**湿度 50%~60%をキープ**。

加湿器フル稼働です!! 50%以上を保つことでウイルスの寿命が短くなり、感染のリスクを下げる事ができるそうです。

【継続は力なり】

毎日の欠かさないウイルス対策で、【**継続 = みんなの笑顔(力)**】につながるよう、一緒に頑張っていきましょう(^-^)

Arance

想いはカタチになる？

1月~2月『個別支援計画』作成時期です。

毎年アランチェでは、メンバーさんへ“次年度に一緒に頑張りたい目標”について、個別にアンケートを実施。



さて、毎年のことですが、『頑張りたい内容』はメンバーさんだけ頑張っていないですか？

はい・・・恥ずかしながら、メンバーさんの頑張りに**スタッフが追いついていない**のが現状です(>_<)

ですが、今年のメンバーさんは違う・・・

スタッフからのアンケートを待つ前に、「個別支援でやりたいことをPCで作りたいです」や「次は、〇〇をしたいです！」など、メンバーさんからの**アプローチ**が!! ←あっ、今年のアンケート時期は遅くはありませんでしたよ(笑)

メンバーさんの『頑張ろう!』の気持ちはいっぱい! その気持ちを、スタッフが伝えにくい雰囲気を作ってしまったのですね・・・。ごめんなさい(>_<)

ほんの少し、本当に少しずつですが、『期待』につながる雰囲気を作ることができたのかな？



指先、全身運動、配達業務、リラックスタイム、PC業務、ミーティングなど×2
その中で、何を中心に頑張りたいかも明確にスタッフへ伝えてくれました。
本当に**感謝**ですね。

伝えてくれたメンバーさんに少しでも近づけるよう、まずは『**会話**』を大切に、次年度も一緒に楽しみ、時には一緒に悩み。

『**ひとつひとつを大切に**』をモットーに、次年度も一緒に頑張ってくれたら嬉しいです(^-^)



不正発覚!? 再び!!

みなさん、覚えていますか?—昨年、クレヨン父の日企画で発覚した不正を・・・。

今回、それに懲りずにまたもや**不正発覚**Σ(°Д°)

1月末・・・クレヨン調理活動企画『収穫した野菜でお好み焼きを作ろう!』でそれは起きました。



冬の野菜作り、白菜、キャベツ、全滅!!もう一度、お伝えします。**全滅**です!!
白菜はガチガチと言って良いほど硬いまま、キャベツは芽すら出ませんでした(涙)

このままでは何も作れない!!焦るスタッフ。←前にも聞いたようなセリフ・・・

メンバーさんへ収穫できないことを伝え今回も大玉村の直売所!ではなく近くのスーパーへ。売り切れ御免!
優しいメンバーさんたちは文句一つ言わずに一緒に買い物へ行ってくれました。ありがとうございます。見習います(>_<)

スーパーで購入したキャベツでお好み焼き、スーパーで購入した白菜で漬け物・・・。
調理活動は優しいメンバーさんのお陰で**大成功**!!ホッ・・・



今回、野菜作り全滅の要因は、**同じ時期**の植ええにありました。

キャベツは8月中旬、白菜は9月中旬。1ヶ月も違う時期の植ええを同じ日に植えるという無謀なことを・・・。
一緒に土作り、水くれ頑張ってくれたメンバーさん、ごめんなさい(>_<)

しかし、失敗を糧にし昨年『夏の野菜作り』は完璧、**大豊作**だったクレヨン。今年『冬の野菜作り』の失敗を生かし、来年の冬は一つでも収穫した野菜を使った調理活動を期待しています^m^